岡山労働基準弘報

1
令和５年１月15日　発行
第77巻　第1号
岡山市北区桑田町１５番２８号
一般社団法人岡山県労働基準協会
編集兼発行人　（電話（086）225−3571）
岡　田　康　浩
1部 50円　1年 600円
（購読料は会費に含む）
ホームページ http://www.olsa.or.jp

岡山城（烏城）（岡山市）（写真提供：公益社団法人岡山県観光連盟）

目　次

Jan. 2023

行政の動き
新年のご挨拶 …… 3
賃上げ･設備投資等に【業務改善助成金】のご紹介 … 5
勤務間インターバル制度について …… 8

協会より
新年を迎えて …… 2
「畫田会長　旭日小綬章 受章のお知らせ」 …… 2
令和4年度年末年始労働災害防止推進大会を開催（笠岡） … 4
令和4年度年末年始労働災害防止決起大会を開催（倉敷） … 4
令和4年度労務管理講習会のご案内 …… 6
第28回産業医･労働衛生管理従事者交流会のご案内 … 9
サテライト方式による講習を開始します …… 10
事業主の方･うつ病等により休職されている方へ …… 11
リワーク支援のごあんない
岡山･玉野支部だより …… 11

労働災害－統計－ …… 14

新年を迎えて

一般社団法人岡山県労働基準協会
会長　畫田眞三

新年明けまして　おめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健やかに新春を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、会員及び関係機関の皆さま方には、当協会の事業運営に格別なご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症は、いまだに感染終息の兆しが見えませんが、その一方で経済活動は徐々にではありますが、コロナ前の水準に戻りつつあります。会員の皆さまにおかれましては、ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた対応が求められるなど、何かとご苦労の多い一年ではなかったかとお察しします。

当協会におきましては、コロナ禍で２年連続中止していた岡山地方産業安全衛生大会を３年ぶりに開催したことをはじめ、計画していた大部分の事業を円滑に実施することができました。事業運営に関し、温かいご支援・ご協力をいただいた会員の皆さま、ご指導賜りました行政機関の方々に深く感謝申し上げます。

さて、「働き方改革」関連法について申し上げます。これまで順次施行されてきた働き方改革関連法について、本年以降も動きがあります。

本年は、中小企業に猶予されていた月60時間を超える時間外労働の割増率が４月から50％に引き上げられます。さらに令和６年４月には建設事業と自動車運転業務について時間外労働の上限規制が適用になります。

それぞれの法施行時期を踏まえ、該当する事業、職種の方々にはしっかりと備えをしていただく必要があります。

また、コロナ禍はWeb会議やリモートワークの普及など、働き方や仕事の進め方に大きな影響を及ぼしており、DX時代にふさわしい新しい働き方が模索される中、係る好事例や問題解決に向けた情報提供が必要とされています。さらに、国の労働政策に盛り込まれている「賃金引上げ」についても、それに対する支援制度の周知が望まれるところです。

こうした様々な課題に対応するため、当協会は、本年も岡山労働基準弘報や講習会等を通じて各種情報提供をさせていただくとともに、講習・教育、健康診断、作業環境測定、労働保険事務組合、相談・指導などの事業を積極展開し、安全で安心して働ける職場づくりに少しでもお役にたてるサービスの提供に努めてまいりますので、皆さま方の一層のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、日本漢字能力検定協会の選んだ2022年「今年の漢字®」第１位は「戦」だそうです。「戦」争が絶対にあってはならないのは論をまたないことですが、会員の皆さまには、円安・物価高・原材料不足や感染症など、社会経済生活の中での「戦」いにも無事勝利され、本年が希望に満ちあふれた年となりますよう、心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

祝　畫田会長　旭日小綬章 受章のお知らせ

令和４年秋の叙勲において、当協会畫田眞三会長が旭日小綬章を受章されました。

畫田会長は慶應義塾大学大学院修士課程を修了後ずっと産業界の発展に尽力してこられました。ヒルタ工業（笠岡市茂平）の会長として経営を担い、また、当協会の会長のほか、協同組合ウイングバレイ理事長、岡山県中小企業団体中央会長など多数の公職も務め、地域社会の発展に寄与されています。

このたびの叙勲は日本金属プレス工業協会長としての功績が認められたものですが、当協会の会長職を含め上述の数々の地域貢献などを踏まえての受章であり、当協会の円滑な事業運営にお力添えいただいた会員の皆さま・関係者の皆さまに感謝申し上げます。

その他の主な受賞（章）歴：平成22年 藍綬褒章、同年 岡山県知事表彰（岡山県中小企業団体中央会功労者）、
平成31年 経済産業大臣表彰、令和２年 第78回山陽新聞賞

謹んで敬意を表し心よりお祝いを申し上げます。

（専務理事　岡田）

新年のご挨拶

岡山労働局長
成毛　節

明けまして
おめでとうございます。

旧年中は一般社団法人岡山県労働基準協会及び会員事業場の皆様方におかれましては、労働災害防止、働き方改革など労働行政施策の推進に格別のご理解とご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

さて、岡山県内の景気は緩やかに回復しており、雇用情勢については求人が増加傾向で令和４年10月の有効求人倍率は1.56倍となりました。全国は1.35倍で岡山県は13番目です。観光業を中心に経済活動が再開していますが、新型コロナウイルス感染症の再拡大、円安及び原材料価格の高騰による物価上昇等が雇用環境に与える影響を注視しています。昨年12月から雇用調整助成金の特例措置の一部を残しつつも通常制度へ移行しており、今後は産業雇用安定助成金を活用した在籍型出向等による雇用維持に取り組んでまいります。

働き方改革の長時間労働対策については、本年４月から中小企業の月60時間超の時間外労働の割増賃金率が50％以上となり、令和６年４月からトラック等自動車運転者、建設業、医師の上限規制が予定されています。県内の物流、インフラ整備、医療体制の確保などに大きく影響するため、各業界団体と連携して周知と丁寧な支援を進めてまいります。

さらに、総合経済対策の新しい資本主義の加速のため「人への投資」、「構造的な賃上げ」、「成長分野への円滑な労働移動」の取り組みが重要な年となります。岡山労働局では、人材開発支援助成金等によるリスキリング、訓練後の正規雇用転換、高い賃金による新規雇入れの支援をはじめ、業務改善助成金の利用勧奨、同一労働同一賃金の取組促進、最低賃金の引上げ等に取り組んでまいります。

県内の労働災害は近年増加傾向にあり、第13次労働災害防止計画の死傷災害５％以上減少の目標は未達成となりました。今年、新たに策定する第14次計画は、行動災害、高齢者、個人事業者、外国人対策のほか、化学物質の自律的な管理による健康障害の防止、メンタルヘルス対策、治療と仕事の両立を含む産業保健活動などを柱として、アウトプット指標、アウトカム目標を考慮して取り組む予定です。個人事業者、化学物質関係省令の改正内容と併せて第14次計画を周知・指導し、労働災害の着実な減少、死亡・重篤災害の撲滅に向けて取り組んでまいります。

また、昨年10月からは産後８週間に男性労働者が育児休業を２回分割取得できる「産後パパ育休」がスタートしています。労使双方からの相談も多く、引き続き両立支援等助成金の活用等により、仕事と育児が両立する職場環境づくりを進めてまいります。

本年においても、これらの労働施策に皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会並びに会員事業場の皆様方の今後の益々のご発展とご健勝を心から祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年末年始労働災害防止推進決起大会

笠岡支部

（令和４年12月14日開催）

令和４年度　年末年始労働災害防止推進大会を開催

12月1日から1月15日までの「年末年始無災害運動」の期間中、笠岡支部では「年末年始労働災害防止推進大会」を毎年開催しています。

今年は12月14日に笠岡市民会館にて開催しました。

本大会は、「働く人々が年末年始を無事故で過ごし明るい新年を迎えることができるよう各事業場の取組促進を図っていただく事」を目的に開催しておりますが、今年度の大会は、コロナ禍の多忙な師走にも関わらず、浅口・井原・笠岡・矢掛の各事業場より36名の方にご参加いただきました。

大会冒頭で、笠岡労働基準監督署の岡本敦子署長よりご祝辞を賜り、続いて柚木伸也産業安全専門官からは笠岡署管内の労働災害の発生状況や災害防止の為の取組みや法改正ポイントなどをご指導いただきました。

また笠岡警察署からは交通課の野波史郎警部補にお越しいただき、岡山県内・笠岡警察署管内の交通災害の状況などのご説明を受け、それに続けて安全運転に関する啓発ＤＶＤを視聴しました。

特別講演は「時間は戻りますか？」という演題で、國田労働安全コンサルタント事務所の國田晴夫所長から、近年の災害傾向と事例および労働災害の発生原因となる不安全行動（ヒューマンエラー）との関係や災害防止対策等を学びました。大変分かりやすくお話いただき、有意義な特別講演となりました。

本大会を通じ、参加者は年末年始を無事故無災害で乗り切る意識がより高まったと思います。慌ただしい日々が暫く続きますが、健康と安全最優先でこの年末年始を乗り切りましょう！

倉敷支部

（令和４年12月15日開催）

令和４年度　年末年始労働災害防止決起大会を開催

12月15日、ライフパーク倉敷大ホールにおいて倉敷支部並びに水島地区安全衛生協力会連絡協議会（水安協）による年末年始労働災害防止決起大会が、管内の安全衛生管理者等約100名の参加者を前に開催しました。

昨年に続きコロナ感染症拡大の中ではありましたが、本年も感染症対策を行い、参加人数も制限した開催となりました。まず、吉井水安協会長（ＪＦＥスチール倉敷安全衛生協力会会長）の開会挨拶、来賓として倉敷労働基準監督署の金武署長からの祝辞に続き、倉敷労働基準監督署田口安全衛生課長による「年末年始の災害防止」について、県内で発生した死亡災害９件の具体的な内容説明と、それら災害の対策内容について、事前に対策が打てたもの、やればできることが後回し、重篤な災害が起きて対策をするなど、後悔の残る安全対策になっていること、再発防止対策はとても重要なことではありますが、リスクアセスメントをしっかりと行い、後悔しない安全対策、災害が発生する前にやる対策の重要性を指導されました。休憩の後、特別講演としてCSP労働安全コンサルタント、本郷労働安全コンサルタント事務所、所長本郷氏から「安全人間になるための必須条件」と題した講演で、安全人間の定義や安全人間になるための10の項目についてご紹介をいただきました。最後に、草野水安協副会長（三菱ケミカル㈱工事安全衛生協力会会長）の閉会挨拶で幕を閉じました。

会場では、今年度会員から寄せられた水安協好事例・好管理事例のパネル展示を設け、充実した大会となりました。

賃上げ・設備投資等に【業務改善助成金】のご紹介！

令和4年12月12日～助成金制度がさらに拡充されました

～詳細は厚生労働省HPをご覧ください～

令和4年度業務改善助成金（12月12日～）

「業務改善助成金」は中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引上げを図るための制度です

〈制度の概要〉①～③を満たすことが必要です。

①【対象事業場】

◇　中小企業であること

◇　事業場内最低賃金と地域別最低賃金（岡山県892円）との差額が30円以内（922円以下）であること

②【設備投資等】

◇　生産性向上のための設備投資等（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）を行う

③【賃上げ】

◇　事業場内最低賃金を一定額以上引き上げる

②と③の両方を行う場合、その設備投資等（②）にかかった費用の一部を助成します

※助成率 3/4(4/5)～4/5 (9/10)

事業場内最低賃金による　（ ）内は生産性要件を満たした場合

改正（拡充）のポイント

1.助成上限額の引き上げ

事業場規模30人未満の事業者に対し、助成上限額を引上げ

例：30円引上げ一人の場合　30万円→**60万円**

助成の上限額は引上げ金額・労働者数により異なります

2.助成対象経費の拡大

特例事業者（コロナの影響で売上高や生産量指標が15%以上減少、原材料の高騰等外的要因により利益率が3%以上低下した事業者）に対して、従来の対象経費を拡大し、以下を助成対象に追加する

- **乗用車（要件　有）**
- **パソコン等の端末及び周辺機器**
- **広告宣伝費等の関連経費**

3.対象事業場の拡大

助成対象を事業場規模**100人以下**とする要件を廃止

4.申請期限の延長

申請期限を令和5年1月31日→**令和5年3月31日**まで延長

制度のお問い合わせ先

業務改善助成金コールセンター

0120-366-440

申請・相談先

岡山労働局雇用環境・均等室

086-224-7639

詳細は厚生労働省HPをご覧ください

令和４年度 労務管理講習会のご案内

一般社団法人岡山県労働基準協会

岡山県労働基準協会　検索

当協会では、標記講習会を下記のとおり開催いたしますので、ご都合の良い日程・テーマでご受講ください。使用者、人事・労務管理担当者をはじめ、多数の方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1．日　程・テーマ

日　　程	時　間	テーマ・講　師
令和５年 2月15日(水) 玉野市総合保健 福祉センター (玉野市奥玉1－18－5)	13:30～ 14:45 **15:00～16:30**	挨拶　岡山労働基準監督署長　小松原　邦　正氏 指導「労働基準法等の改正点について」 第一方面主任監督官　森　岡　直　樹氏 **特別講演「育児休業取得による環境整備と実務対応」**（仮） **社会保険労務士／押野労務サポートオフィス　押　野　り　か氏**
2月15日(水) 津山圏域雇用労働センター (津山市山下92－1)	13:35～ 14:50 **15:00～16:30**	挨拶　津山労働基準監督署長　須々木　竜　紀氏 指導「労務管理において留意いただきたいこと」～監督結果・相談事例から～ 監督課長　景　山　恒　平氏 **特別講演「ハラスメント問題への実務対応」** **特定社会保険労務士／山陽経営管理事務所　富　永　優　子氏**
2月15日(水) 岡山セラミックスセンター (備前市西片上1406－18)	13:35～ 14:45 **15:00～16:30**	挨拶　和気労働基準監督署長　三　見　明　弘氏 指導「監督指導結果から見た労務管理上の留意点について」 監督・安衛課長　森　井　顕　二氏 **特別講演「デジタル化により労務管理は変わっていくのか？」** ～給与デジタル払い、在宅勤務の労務管理などと労働基準法との関係について～ **元 倉敷労働基準監督署長　山　本　正　晴氏**
2月22日(水) おかやま西川原プラザ (岡山市中区西川原255)	13:30～ 14:30 14:30～14:50 **15:00～16:30**	挨拶　岡山労働基準監督署長　小松原　邦　正氏 指導「労働基準法等の改正点について」 第一方面主任監督官　森　岡　直　樹氏 講演「がん相談支援センターが取り組む治療と仕事の両立支援」 岡山産業保健総合支援センター　労働衛生専門職 がん相談支援センター　が　ん　相　談　員 **特別講演「割増賃金率の引き上げ等法改正対応セミナー」** **社会保険労務士／あきた労務管理事務所　穐　田　恒　雄氏**
2月22日(水) まなび広場にいみ (新見市新見123－2)	13:30～ 14:20 14:20～14:50 **15:00～16:30**	挨拶　新見労働基準監督署長　石　橋　秀　紀氏 指導「労働基準法等の改正点について」　監督・安衛課長　池　田　悠　佑氏 講演「同一労働同一賃金について」 岡山労働局 雇用環境・均等室　担　当　官 **特別講演「育児休業取得による環境整備と実務対応」**（仮） **社会保険労務士／押野労務サポートオフィス　押　野　り　か氏**
2月24日(金) JFEスチール㈱広江クラブ (倉敷市広江4－1－1)	13:30～ 14:30 14:30～14:50 **15:00～16:30**	挨拶　倉敷労働基準監督署長　金　武　邦　洋氏 指導「監督指導結果から見た労務管理上の留意点について」 第一方面主任監督官　御　藤　　剛氏 講演「がん相談支援センターが取り組む治療と仕事の両立支援」 岡山産業保健総合支援センター　労働衛生専門職 がん相談支援センター　が　ん　相　談　員 **特別講演「デジタル化により労務管理は変わっていくのか？」** ～給与デジタル払い、在宅勤務の労務管理などと労働基準法との関係について～ **元 倉敷労働基準監督署長　山　本　正　晴氏**
2月24日(金) 笠岡市民会館 (笠岡市六番町1－10)	13:30～ 14:50 **15:00～16:30**	挨拶　笠岡労働基準監督署長　岡　本　敦　子氏 指導「労働基準法等の留意点について」（仮） 監督・安衛課長　米　村　友　佑氏 **特別講演「人手不足時代に求職者から選ばれる採用戦略」** **コォ・マネジメント株式会社 代表取締役　窪　田　　司氏**

2. 受講料　会　員　4,400円（消費税、資料代込）
非会員　8,800円（消費税、資料代込）

3. 申込方法　①インターネット申込
岡山県労働基準協会　検索
当協会ホームページからお申込ください。
会員IDをお持ちでない場合は、TEL（086）225−3571へご連絡ください。
②窓口・ＦＡＸ申込
受講申込書に必要事項をご記入のうえ、各支部へお申し込みください。

＜振込先＞中国銀行富田町支店　普通　１６１３３８１
一般社団法人岡山県労働基準協会

4. その他　受付の後、振込み等の確認ができましたら、受講票を発行いたします。
キャンセルの場合、講習会前日までにご連絡があった場合に限り、事務手数料1,100円と振込手数料を差し引いて返金いたします。事前にご連絡がなく、講習会当日に欠席の場合は受講料の返金はいたしません。

5. 申込先　一般社団法人岡山県労働基準協会　各支部

支部名	所在地	TEL番号	FAX番号
岡山支部	〒700-0984　岡山市北区桑田町15−28	(086) 221−2160	(086) 227−1047
倉敷支部	〒710-0047　倉敷市大島407−1	(086) 422−6230	(086) 426−6521
玉野支部	〒706-0011　玉野市宇野2−16−5	(0863) 21−2349	(0863) 21−3334
児島支部	〒711-0921　倉敷市児島駅前1−100	(086) 473−1811	(086) 473−1870
津山支部	〒708-0022　津山市山下92−1	(0868) 22−5454	(0868) 25−2260
笠岡支部	〒714-0085　笠岡市四番町5−18	(0865) 63−3718	(0865) 63−3735
和気支部	〒709-0441　和気郡和気町衣笠954−1	(0869) 92−0876	(0869) 92−0899
新見支部	〒718-0011　新見市新見811−1	(0867) 72−0338	(0867) 72−0317
安全衛生会館	〒701-0202　岡山市南区山田2315−4	(086) 282−6532	(086) 282−6506

《様式》　＊7010

労務管理講習会（　２　月　　日　　支部）受講申込書

※受付	氏　名（フリガナ）	生年月日
	（　　）	S・H　年　月　日
	（　　）	S・H　年　月　日
	（　　）	S・H　年　月　日
事業所名		支払方法：受講料＿＿名分＿＿＿＿円 を＿＿＿月＿＿＿日に ①下記口座へ振込 中国銀行　富田町支店 普通　1613381 一般社団法人岡山県労働基準協会 ②窓口に持参 ※講習当日はご遠慮ください※
所在地	〒　　ー 都道府県　市郡区	
ご担当者職氏名		
ご連絡先	TEL（　　）　　ー　　FAX（　　）　　ー メール	

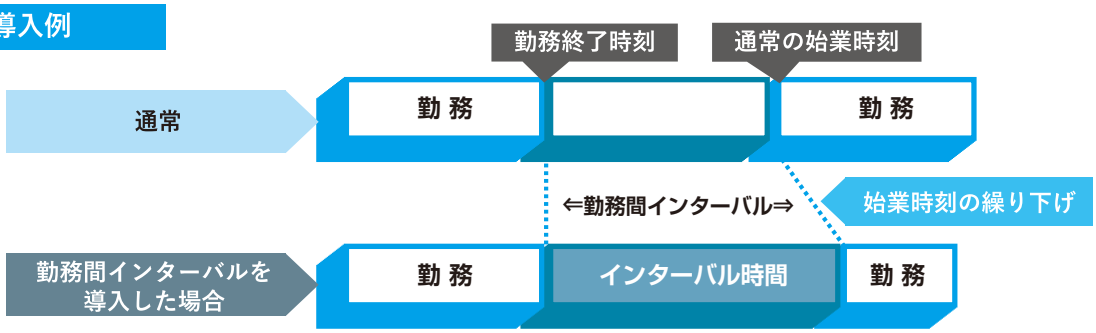
※申込書に記入された氏名、生年月日等の個人情報は、当協会が責任をもって保管・管理し、本講習の的確な実施のためにのみ使用します。

勤務間インターバル制度について

労働時間等設定改善法が改正され、2019年４月１日より勤務間インターバル制度の導入が事業主の努力義務となりました。

勤務間インターバル制度とは、終業時刻から次の始業時刻の間に、一定時間以上の休息時間（インターバル時間）を設けることで、従業員の生活時間や睡眠時間を確保しようとするものです。

導入例



このほか、ある時刻以降の残業を禁止し、次の始業時刻以前の勤務を認めないこととする等によりインターバル時間を確保する方法も考えられます。

このように、一定のインターバル時間を確保することで、従業員が十分な生活時間や睡眠時間を確保でき、ワーク・ライフ・バランスを保ちながら働き続けることができます。

制度導入がもたらすメリット

メリット 1
従業員の健康の維持・向上につながります。

インターバル時間が短くなるにつれてストレス反応が高くなるほか、起床時疲労感が残ることが研究結果から明らかになっています。十分なインターバル時間の確保が、従業員の健康の維持・向上につながります。

メリット 2
従業員の定着や確保が期待できます。

労働力人口が減少するなか、人材の確保・定着は、重要な経営課題となっています。十分なインターバル時間の確保によりワーク・ライフ・バランスの充実を図ることは、職場環境の改善等の魅力ある職場づくりの実現につながり、人材の確保・定着、さらには離職者の減少も期待されます。

メリット 3
生産性の向上につながります。

十分なインターバル時間の確保は、仕事に集中する時間とプライベートに集中する時間のメリハリをつけることができるようになります。このため、仕事への集中度が高まり、製品・サービスの品質水準が向上するのみならず、生産性の向上も期待できます。

制度導入企業の声

製造業

総労働時間が削減されたほか、従業員から「体が楽になった」「体調が良くなった」等の声が聞かれ、数値には表れない多くのメリットが考えられます。

福祉業

一時40%を超えていた離職率が６%まで低下しました。この業界では珍しく入職待機者が多数出るなど、人材獲得においても非常に大きな成果を上げています。

小売業

無駄な時間外労働がなくなり、その日の業務量を就業時間から逆算して決めるといったように、定時で仕事を切り上げる意識が非常に高くなりました。

建設業

現場従業員に行ったアンケートでは、回答者の７割が勤務間インターバル制度を含む各種の働き方改革の取組により生産性が高まったと回答しています。

お問い合わせ先　岡山労働局雇用環境・均等室　TEL 086-225-2017

第28回 産業医・労働衛生管理従事者交流集会のご案内

主 催　岡山県労働衛生管理従事者交流会・岡山県医師会
共催　岡山産業保健総合支援センター

1．日　　時　　令和5年3月2日（木）　14：00～16：30
2．会　　場　　岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラム（岡山市北区駅元町１４－１）
3．参 加 費　　無　料
4．申込方法　　下記申込書に必要事項をご記入のうえ、申込先までＦＡＸをお送りください。

時　間	テ　ー　マ	講　師　等
14:00	開会あいさつ	公益社団法人岡山県医師会 会長　松　山　正　春 氏
14:05～16:15	講演「新たな化学物質規制について」 ～職場の化学物質の管理が 「法令依存型」から「自律的管理型」へ大転換!!～	岡山労働局 労働基準部 健康安全課長　犬　塚　浩　司 氏
16:15～16:25	広報「岡山産業保健総合支援センターからのご案内」	岡山産業保健総合支援センター
16:30	閉会あいさつ	一般社団法人岡山県労働基準協会 専務理事　岡　田　康　浩

県下の労働衛生管理従事者が相互に交流を図り、労働衛生に関する研究調査等により知識・技能の研鑽を行うと共に、本県の労働衛生の向上に寄与することを目的に平成３年12月９日に設立しました。近年の産業構造の変化等、労働者を取り巻く労働環境の変化に対応し、労働者の安全と健康を確保するため、労働衛生管理業務に従事する方で、**当協会の会員事業場**であれば、相互研鑽の場としてどなたでもご参加いただけます。

- 年　会　費　**無　料**
- 特　　典　各種の労働衛生関係事業のご案内をさせていただきます。
- 申　込　先　一般社団法人岡山県労働基準協会　TEL（086）221-2160 / FAX（086）227-1047

《様式》

岡山県労働衛生管理従事者交流会入会 兼 交流集会参加申込書

フ　リ　ガ　ナ	
氏　　名	
事　業　場　名	
所　在　地	〒　　－
連　絡　先	TEL（　　）　　－　　FAX（　　）　　－ メール
所 持 資 格 等	衛生管理者 ・ 安全衛生/衛生推進者 ・ その他（　　）

※申込書に記入された氏名等の個人情報は当協会が責任をもって保管・管理し、本会の活動のためにのみ使用します。

《申込先》ＦＡＸ（086）227－1047

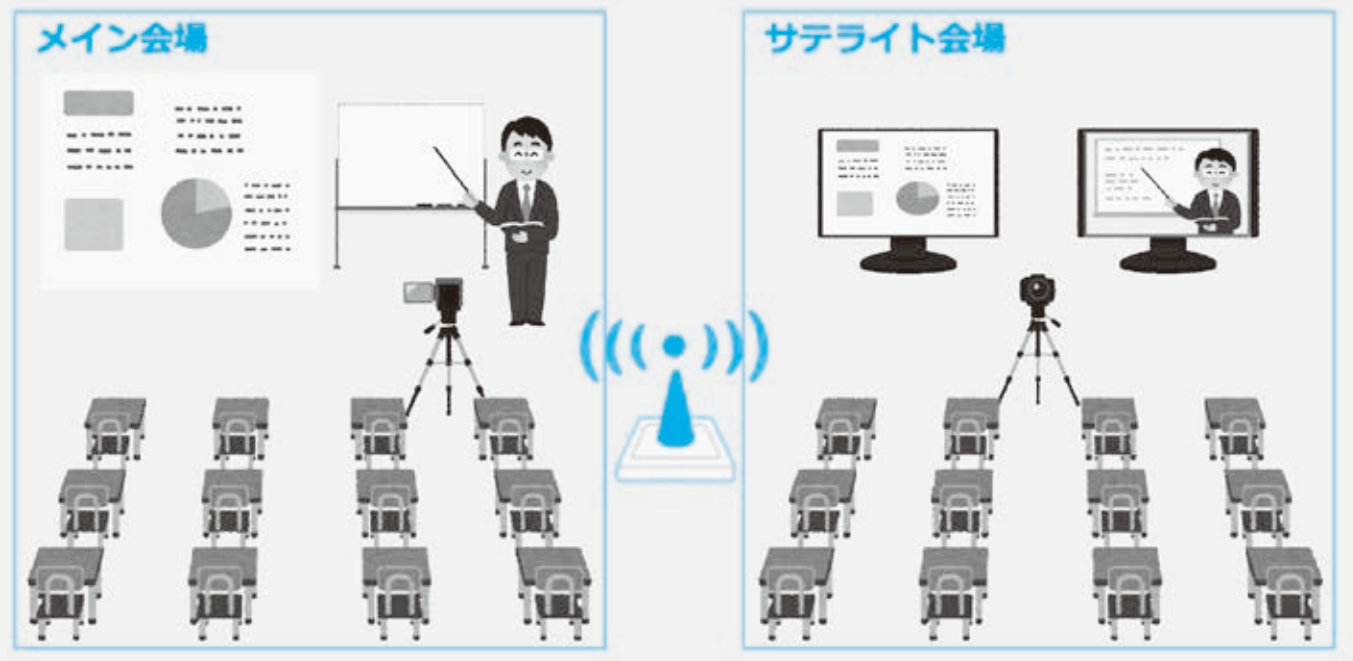
サテライト方式による講習を開始します!

令和５年４月以降、サテライト方式による学科講習を開始します。
サテライト方式とは、メイン会場で講義を行う講師、ホワイトボードの板書、パワーポイント等の資料をネットワークを経由して音声と共にリアルタイムで別会場に投影する方法です。この別会場をサテライト会場と呼んでいます。サテライト会場の受講者もメイン会場の講師に対して質疑応答が可能で、双方向のコミュニケーションが取れるシステムになっているため、メイン会場と同等のクオリティで受講することができます。なお、受講料はメイン会場と同額です。

笠岡・新見会場からスタートしますが、順次県内各地の会場に拡大を図る予定ですので、お申込時に選択してください。

日程が決まり次第、当協会ホームページ等でお知らせします。

※サテライト方式で行う技能講習の実技会場は、岡山県安全衛生会館（岡山市）です。
※日程は印刷物等にも掲載予定ですが、都合により会場等を変更する場合があります。



お知らせ

令和５年度の各種講習会等は近日中に受付を開始する予定です。
受付開始時期は当協会ホームページにてお知らせしますので、今しばらくお待ちください。
※申込書は最新のものをプリントアウトしてご利用ください。

事業主の方・うつ病等により休職されている方へ

リワーク支援のごあんない

（休職者の職場復帰に向けたサポートをします）

リワーク支援とは

うつ病等のメンタル不全により休職されている方が、よりスムーズに職場復帰できるよう、事業所のご担当者や主治医との連携のもとで行う復職に向けたウォーミングアップのためのプログラムです。
利用料はかかりません。

リワーク支援の内容

リワーク支援の流れ

ご依頼	コーディネート	リワーク支援	フォローアップ
休職者・企業・主治医いずれからも承ります。	相談により、効果的な復職支援の方法を整理します。	プログラムに参加いただき、復帰準備を行います。	職場復帰後のフォローアップを行います。

利用できる方

現在うつ病等により休職中で、主治医の指示に従い通院や服薬を行い、病状が安定しており、ご本人自身がリワーク支援を利用して在籍企業への復職を目指すことを希望されている方。
※在職企業への復職を目指すプログラムであるため、仕事を辞めた方は対象となりません。また、雇用保険適用事業所の社員の方を対象としているため、国及び地方公共団体の職員（公務員）の方も対象となりません。

お問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　岡山支部　岡山障害者職業センター
〒700-0821　岡山市北区中山下 1-8-45　NTTクレド岡山ビル17F
TEL：086−235−0830　　FAX：086−235−0831

岡山・玉野支部だより

岡山・玉野・西大寺地域版働き方改革推進会議に参加しました

令和４年12月19日、岡山労働基準監督署において岡山・玉野・西大寺地域版働き方改革推進会議が開催され、当協会も参加しました。
当会議は地域における働き方改革の推進を加速させるため、行政機関、事業主団体等が連携して情報共有し、働き方改革推進の方策等を協議する場として5年前から毎年開催されているものです。
今般の会議では令和4年度取組目標として、

『「月60時間超の時間外労働に対する割増賃金率50%」の法改正について、認知度100%を目指し、各機関は施行日（令和5年4月1日）までにさらなる周知に取り組む。』

ことが決まりました。（右参照）

全企業に義務化
令和5年4月1日から適用
月60時間を超える時間外労働
の割増賃金率が50%にUP！

緊急告知

岡山労働基準監督署長

中小企業への適用まであと3か月となりましたが、岡山労働局のアンケート調査（令和4年9月末時点）によると、①法改正を知らない（46.6%）②知っているが未対応（23.6%）と、対応が必要な事業場の割合が実に70%に上る結果となりました。
事業主の皆様方におかれましては、3月までには必ずご対応をお願いいたします。

厚生労働省HP
モデル就業規則

＜取組事項＞
・就業規則の変更手続
・給与計算ソフトの設定追加
・残業時間の削減

頌春

株式会社セラテクノ備前工場
常務取締役工場長　有馬　慎弥
〒705−0033
岡山県備前市穂浪2835−7
電話(0869)67−0011

SUEMOKKO
株式会社 すえ木工
代表取締役会長　須江英典
家具事業部・ＲＩＭ事業部　津山市八出 244-1/TEL 0868-23-4481

院庄林業株式会社
岡山県津山市二宮二十二の一
TEL 〇八六八―二八―二一一一

S.S 品川リフラクトリーズ株式会社
SHINAGAWA REFRACTORIES CO., LTD.
西日本工場
〒705−8615 岡山県備前市東片上88

津山ガス株式会社
取締役社長　苅田善嗣
岡山県津山市林田町92
☎(0868)22−7211

ROHM SEMICONDUCTOR
エレクトロニクスで
社会に貢献する
ローム・ワコー株式会社
代表取締役社長　吉岡浩文

SAKAMOTO
坂本産業株式会社
代表取締役　坂本修三
〒714-0001 岡山県笠岡市走出670-1
TEL(0865)65−0311(代)
FAX(0865)65−0460

富士ベークライトグループ
富士ベークライト株式会社
岡山県小田郡矢掛町小田六五〇〇
菱陽電機株式会社
岡山県小田郡矢掛町小田六六二一

ヒルタ工業株式会社
代表取締役会長　晝田眞三
代表取締役社長　小田崇之
笠岡（本社）工場
〒714-0062　岡山県笠岡市茂平1410
TEL (0865)66-3700(代)　FAX(0865)66-2888
http://www.hiruta-kogyo.co.jp

Phenitec
For Further Growth Together
フェニテックセミコンダクター株式会社
代表取締役社長　石井弘幸
〒715-8602　岡山県井原市木之子町6833番地
TEL (0866) 62-4121　FAX (0866) 63-2866
http://www.phenitec.co.jp/

おいしさの未来を、広げます。
シーピー化成株式会社
代表取締役社長　三宅慎太郎
井原市東江原町1516　TEL(0866)62−0095(代)
URL https://www.cpkasei.co.jp/

信 笠岡信用組合
いつも地域と共に
「かさしん」は皆様のコミュニティーバンクです
本店／笠岡市笠岡2388-40
TEL(0865)62-3100　https://www.kasaoka.shinkumi.jp
支店／金浦　東　本町　鴨方　井原　里庄　寄島　井原東
岡山　倉敷　玉島　中庄　矢掛　岡山南　福山

自然をいたわり　澄みきった水と空気を守る
工業用ろ布製造
岡山中尾フイルター工業株式会社
代表取締役社長　小野洋司
本社工場　〒714-1222　小田郡矢掛町西川面433
TEL 0866-82-1190
FAX 0866-82-0745

片山工業株式会社
代表取締役　片山昌之
井原市西江原町一〇〇五―一
☎(〇八六六)六二―一〇八〇(代)
FAX(〇八六六)六二―一〇八四

エムシー・ファーティコム株式会社
MC FERTICOM Co., Ltd
神島工場　工場長　生駒　要治
〒714-0034　笠岡市神島外浦3366番地
Tel(0865)-67-2211
http://www.mcferticom.jp/

STAKAYA
エスタカヤ電子工業株式会社
〒719-0301　岡山県浅口郡里庄町里見3121-1
TEL　0865-64-4131(代)

タカヤ株式会社
井原市井原町661−1
電話（0866）62−2015（代）
https://www.takaya.co.jp/

TAZMO
タツモ株式会社
代表取締役　池田俊夫
岡山市北区芳賀5311
TEL（086）239−5000（代表）

頌春

「おいしい！」をキチンと

株式会社 サンラヴィアン
〒719-0302 岡山県浅口郡里庄町新庄3920
Tel 0865-64-4771 Fax 0865-64-5163
http://www.sunlavieen.co.jp

三井造船特機エンジニアリング株式会社
マリン・メンテ事業部
取締役事業部長　三島利文
〒706-8651
岡山県玉野市玉3丁目1番1号
TEL.0863-23-2677 FAX.0863-23-2612

日比製煉株式会社　日比製煉所
所長　川谷哲也
〒706-8511 岡山県玉野市日比6丁目1番1号　TEL（0863）81-3191

税理士
武田育男（たけだやすお）
〒700-0983　岡山市北区東島田町1丁目2番5号
TEL：086-231-1227

ちゅうぎんビジネスポータル
Mikatano（ミカタノ）資金管理
無料で
中国銀行と他金融機関の預金口座を一元管理！
複数の金融機関の残高をまとめて管理
スマホ対応 いつでも手軽に確認
自社の資金繰り情報を確認
ご利用条件　中国銀行の預金口座（普通または当座）をお持ちの法人または個人事業主
ご利用にはちゅうぎん Biz-IDの登録が必要となります（法人インターネットバンキングとは異なります）。
詳しくは当行ホームページをご覧ください。
※サービス運営会社は株式会社マネーフォワードです。
※一部の機能はスマートフォンでの表示に対応していません。
サービス詳細・お申込みはホームページまたはお取引店まで
ちゅうぎんビジネスポータル
中国銀行
（令和5年1月1日現在）

Metaltech
株式会社メタルテック
岡山事業所
〒704-8126 岡山市東区西大寺浜910
Tel.(086)943-2934　Fax.(086)943-4787

技術と信用
大本組 OHMOTO
[本　店] 700-8550 岡山県岡山市北区内山下1丁目1番13号
[本　社] 107-8514 東京都港区南青山5丁目9番15号 青山OHMOTOビル

NAKASHIMA
We Go Beyond
ナカシマプロペラ株式会社
本社／〒709-0625
岡山市東区上道北方688-1
TEL（086）279-5111
FAX（086）279-3107

あなたの心で運ぶハート引越便
OKAKEN オカケン
岡山県貨物運送株式会社
代表取締役社長　原田和充
〒700-0027 岡山市北区清心町4番31号
TEL（086）252-2111(代)
ホームページ http://www.okaken.co.jp

弁護士法人
太陽綜合法律事務所
（岡山弁護士会所属）
岡山県労働基準協会顧問弁護士
弁護士　近藤弦之介
弁護士　藤原健補
弁護士　馬場幸三
弁護士　谷口怜司
弁護士　山本愛子
弁護士　川端美智子
弁護士　青田夢
弁護士　鹿室辰義
弁護士　髙瀬鈴香
弁護士　福田力希斗
客員弁護士　石島弘
〒700-0901
岡山市北区本町6番36号
第一セントラルビル2階
TEL（086）224-8338（代）
FAX（086）224-7555

株式会社 一井
ICHII Co.,Ltd.
代表取締役社長　井川秀樹
本　社　岡山市南区山田2117-3
TEL 086-281-1011
URL:https://www.ichii-ind.com/
事業所　総社工場　九州工場（福岡県鞍手郡）

労働問題相談日のお知らせ
毎週火曜日と木曜日10時から16時
（12:00～13:00を除く）
会員の皆様方の労働問題に関するあらゆるご相談に応じます。
お気軽にご相談下さい。
TEL(086)225-4538
※上記以外の日程または来所の方は、事前にご連絡下さい。

健康診断と
作業環境測定は、
（一社）岡山県労働基準協会
労働衛生センターに
お任せください。
健康診断は全衛連の労働衛生サービス機能評価の認定を取得
品質と精度管理には自信があります。
安心してご利用ください。
☎086-281-4500　FAX 086-282-6548
岡山市南区山田 2315-4（岡山県安全衛生会館内）

昭和二十六年十一月八日　第三種郵便物認可
令和五年一月十五日（毎月一回十五日発行）
第七七一号巻

令和４年死亡災害発生状況

岡山労働局（令和4年11月末現在）

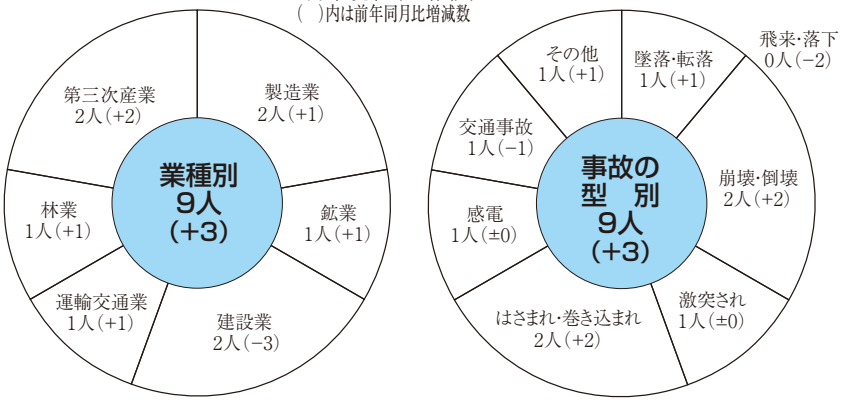
番号	業　種	災害発生月	発生時間帯	事故の型	起因物	災害発生状況	備考
7	その他の食料品製造業	令和4年7月	10時台	感電	その他の一般動力機械	設備の部品交換作業を行う際に、電源ブレーカーを切らずに素手のままで電線の結線処理を行っていたところ、感電したもの。	
8	その他の土石採取業	令和4年10月	15時台	はさまれ、巻き込まれ	その他の建設機械等	ホッパーの中に入り、清掃していたところ、機械が動き出し、ホッパー底のスクリューに巻き込まれ死亡したもの。	
9	その他の建設業	令和4年11月	13時台	崩壊、倒壊	荷姿の物	回転枠の吊り上げ作業を終えて玉掛けを外していたところ、地面に仮置きしていたロールが倒れ始め、支えようと被災者が動き出したところその場で前のめりに転倒、ガイドと地面に身体を圧迫され死亡したもの。	

（注）令和４年１月１日から令和４年11月末日までに発生した労働災害で、労働基準監督署に報告のあったもの。

2022年（令和４年）労働災害発生状況

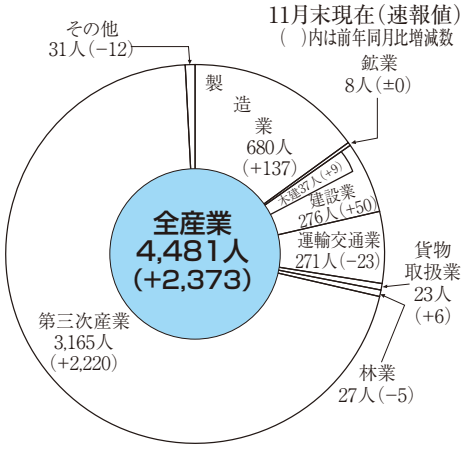
死亡災害

11月末現在（速報値）
（　）内は前年同月比増減数



死傷災害
（休業4日以上の死傷災害）

11月末現在（速報値）
（　）内は前年同月比増減数



労働安全衛生関係
免許試験日程

2023年2月から4月までの間に当センターで実施する学科試験の日程は、右記のとおりです。

また、受験資格等については、

中国四国安全衛生技術センター

〒721-0955　広島県福山市新涯町2-29-36

☎084-954-4661に照会して下さい。

インターネットアドレス

https://www.chushi.exam.or.jp/

試験の種類 ★には、更に実技試験があります。		2023年 2月	3月	4月
特級ボイラー技士				
一級ボイラー技士			7	
二級ボイラー技士		16	2	11
★特別ボイラー溶接士				
★普通ボイラー溶接士				
ボイラー整備士		3		
★クレーン・デリック運転士	限定なし	17	8	5
	クレーン限定	9・17	8	5
	床上運転式限定			5
	限定免許解除試験			
★移動式クレーン運転士			14	
★揚貨装置運転士				13
発破技士				
ガス溶接作業主任者				
林業架線作業主任者				
第一種衛生管理者		7・20	4・15	4・19
第二種衛生管理者		7・20	4・15	4・19
高圧室内作業主任者				
エックス線作業主任者			3	
ガンマ線透過写真撮影作業主任者				
潜水士		13		18

回覧	氏名														